



# The Advantage Way

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント

企業は人で成り立っています。

人にはそれぞれの価値観があり、人生があります。

そして私たちARMにも企業としての人格があり、

私たちが望む生き方があります。

さらに変わり続ける時代の中でどう生きていきたいのか。

私たちが、私たちらしくあり続けるために、

忘れてはいけないことは何なのか。

常に原点に立ち返り、そして進化の歩みを重ねていくために。

私たちはThe Advantage Wayを共有し合います。

# The Advantage Way

常識に捉われず、  
市場を創造し、革新します。  
常にリーダーシップをとり、  
自ら変わり続けることで先頭を走り、  
生み出した価値と幸せを  
社会・協力者・従業員と分かち合います。

## 5 Advantage

- 01 イニシアティブアドバンテッジ
- 02 クライアントアドバンテッジ
- 03 クオリティアドバンテッジ
- 04 フェアネスアドバンテッジ
- 05 チームアドバンテッジ

# 01

## イニシアティブアドバンテッジ

主体として考え、決断し、  
先導することで成果をもたらします。

私たちが目指すイニシアティブとは、  
言われたことや決められたことを  
「自主的」にやることではなく、  
その仕事の当事者として目的達成のための課題は何か、  
その解決策は何かを「主体的」に考え、  
決断し、先導していくことです。  
私たちは、正解のない時代において  
イニシアティブを発揮することこそが  
時代の扉を拓く鍵であることを理解し合い、  
お互いの主体的なアクションを称え、  
加速していきます。

イニシアティブアドバンテッジ

✕ DON'T



✕

言われたとおりにしっかり手伝う

イニシアティブアドバンテッジ

○ DO



○

自分ごととして責任を持って考え、動く

イニシアティブアドバンテッジ

✕ DON'T



✕

状況・環境のせいにして動かない

イニシアティブアドバンテッジ

○ DO



○

リーダーシップを発揮し周りを巻き込む



## 02

# クライアントアドバンテッジ

お客様の視点に立ち、  
お客様以上に考え、行動し、  
真の付加価値を提供します。

お客様は常に期待を胸に秘めています。  
しかしお客様が課題を明確にし、  
適切な解決策を講じているとは限りません。  
むしろそれが難しいからプロに依頼するのです。  
私たちはプロのパートナーとして  
お客様の未来を見つめ、  
お客様以上に考え、あらゆる手段を講じて  
真の付加価値を提供し続けます。  
後ろから支えるのではなく、半歩前を伴走し続け、  
お客様の未来に向けてお客様を導くことが  
私たちの役割です。

クライアントアドバンテッジ

✕ DON'T



✕

お客様の今の課題解決だけを考える

クライアントアドバンテッジ

○ DO



○

お客様の未来における成功も考える



クライアントアドバンテッジ

✗ DON'T



✗

お客さまに求められてから行動する

クライアントアドバンテッジ

○ DO



○

お客さまのためになるとしたら即行動する

# GOAL

## 03

### クオリティアドバンテッジ

商品・サービスを含む全活動において  
他の一歩先を行く  
最先端・最高品質を目指します。

変化し続ける社会の中で、

お客さまが必要とする

商品やサービスもまた変わり続けます。

私たちが市場でリーダーシップを発揮し続けるためには、

私たちは常に自社の商品・サービスが

最先端・最高品質であるかどうかを自ら問いかけ、

革新していくことが重要です。

私たちは一人一人が世の中の変化にアンテナを張り、

お客さまのちょっとした声から未来のニーズを洞察し、

それを共有し合うことで先頭を走り続けます。

クオリティアドバンテッジ

✕ DON'T



✕

完成を喜び、改善活動をそこで終える

クオリティアドバンテッジ

○ DO

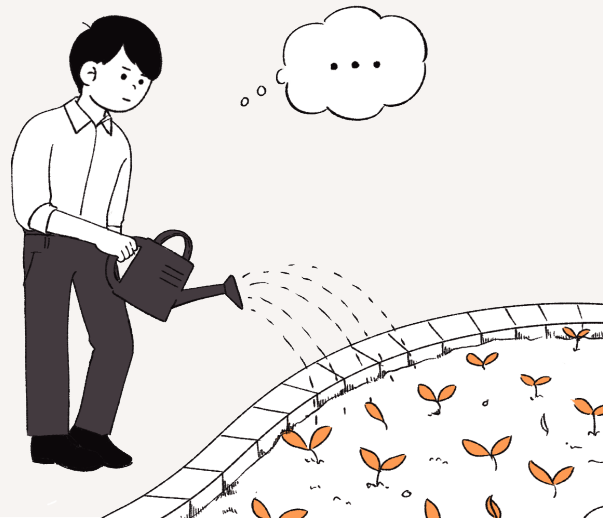


○

さらに良くするには?を、もう1回考える

クオリティアドバンテッジ

✕ DON'T



✕

自分の基準のみで判断して行動する

クオリティアドバンテッジ

○ DO



○

誰のため、何のため、を忘れない

An illustration in a light orange tone showing three stylized human figures standing on rectangular pedestals. From left to right: a woman with her hands clasped, a woman with her hands at her sides, and a man with his hands at his sides. The background is a solid light orange color.

# 04

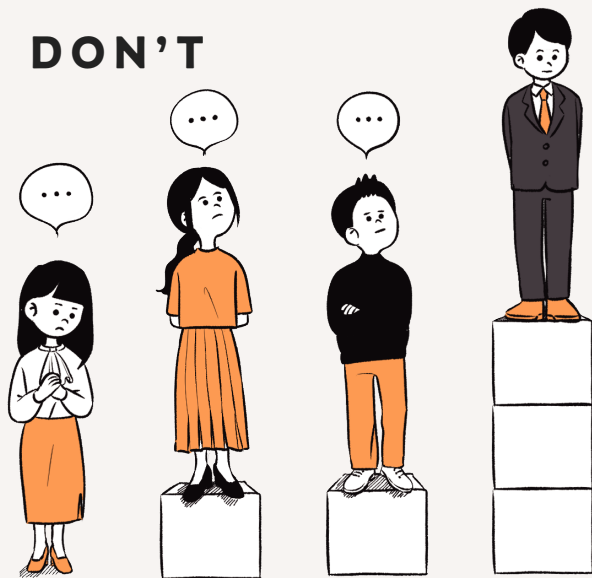
## フェアネスアドバンテッジ

高い倫理観を持ち、  
公平で公正な視点と判断の下に周りを導きます。

人は目の前の自分の欲を満たすことによって  
コントロールを失うことがあります。  
短期的に自分だけメリットを得ようとする、  
後に大きな損失をチームにもたらしかねません。  
だからこそ、私たちには高い倫理観が求められます。  
それは長期的に考えて正しいか。  
組織全体として見た時にあるべき行動か。  
社会倫理から逸脱していないか。  
公平で公正な判断の下に行動していくことが  
信用と信頼の基盤であることを私たちは忘れません。

フェアネスアドバンテッジ

✗ DON'T

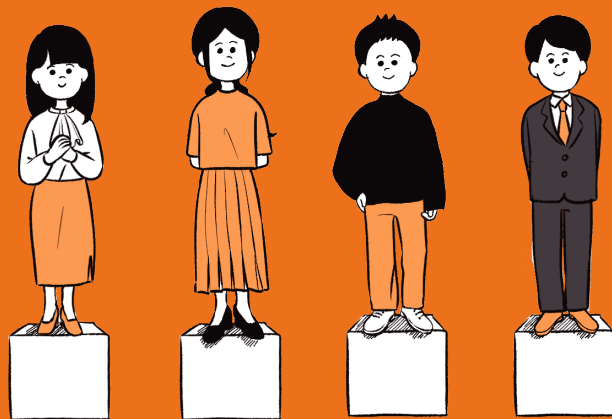


✗

特定の関係者をひいきする

フェアネスアドバンテッジ

○ DO



○

あらゆる関係者に対して公平・公正に接する

フェアネスアドバンテッジ

✗ DON'T



✗

組織全体への影響を考えず、個別最適な判断を行う

フェアネスアドバンテッジ

○ DO



○

常に組織全体を見て、最適な判断をする



# 05

## チームアドバンテッジ

個がぶつかることを恐れず、  
力を掛け合わせることで  
チームシナジーを創出します。

チームとは、単純に分けられたグループとは違い、  
目的達成に向けて、力を掛け合わせ  
価値を生み出すために構成された組織です。  
異なる個の力が掛け合わされるのですから、  
そこにコンフリクトが生じることもあるでしょう。  
それでも私たちは衝突を恐れません。  
常にお互いが目的達成のために考えているのだ  
という認識を持ち、  
敬意を持ってコミュニケーションし合うことで  
チームで生み出す価値を磨き上げていきます。



チームアドバンテッジ

× DON'T



×

相手を論破するまで自論を主張する

チームアドバンテッジ

○ DO



○

相手の意見を尊重し合い、最善案を共に探る

チームアドバンテッジ

✗ DON'T

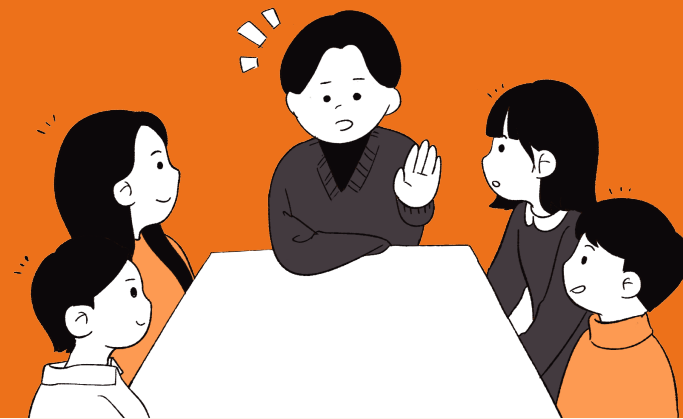


✗

後から「実はこう思っていた」と言う

チームアドバンテッジ

○ DO



○

自分の考えを恐れずに発信する



常識に捉われず、市場を創造し、革新します。常にリーダーシップをとり、

自ら変わり続けることで先頭を走り、生み出した価値と幸せを社会・協力者・従業員と分かち合います。

企業に未来基準の元気を!

